

10 神戸市水の科学博物館

(旧奥平野浄水場急速濾過場)



設計：河合浩蔵

施工：水道局

竣工：大正6年（1917年）

構造：煉瓦造1階（現2階）

所在地：兵庫区楠谷町



神戸地方裁判所を完成させた後に神戸で事務所を開設して活躍した河合浩蔵の設計。建物の性格上、細長い形に入口部分を凸状に張り出した単純な平面形ですが、側面の形や丸いドームを頂く塔を東と西の隅に付した構成など、ロマネスクの教会に似た処理がなされています。

窓回りや軒蛇腹部分などに御影石を用い、他は白っぽい化粧煉瓦を用いているため、煉瓦造ですが清楚な印象を与えています。

力を入れて建造されたこの建物から、近代の都市政策にしめる水道事業の重要性をうかがうことができます。

